

オーナーさまのコラム

「歴史に残る毒物語」

第3話「身近な植物由来の毒」とは

植物由来の有毒成分中、アルカロイド (alkaloid) 成分を含むものが多いです。麻薬である「モルヒネ」も「コカイン」そして覚醒剤「ヒロポン」(ヒロポンの語源はギリシャ語の philopons (仕事を好む)) です。

アルカロイドの alka は alkali (アルカリ) に oid (ラテン語で“似たような”の意) をつけたもので「アルカリ性物質」を指します。

それでは①「イヌサフラン」②「ヒガンバナ」③「タバコ葉」④「コカ葉」⑤「ヤマゴボウ」⑥「ジャガイモ」⑦「ギンナン」⑧「杏仁」⑨「ドクダミ」⑩「ワラビ」そして⑪「ウルシ」などについて話を進めて行きましょう。

① 「イヌサフラン」(Colchium autumnale)

「イヌサフラン」はヨーロッパや北アフリカが原産のユリ科の多年草です。「イヌサフラン」はコルチカム (Colchicum) とも称され、園芸品種も多くあります。この植物の種子からは「コルヒチン」(Colchicine) というアルカロイドが得られます。コルヒチンは薬品(痛風特効薬)として、又種無し西瓜(スイカ)の生産に応用されています。

② 「ヒガンバナ」(Lycoris radiata)

「ヒガンバナ」は別名マンジュシャゲ(曼珠沙華)ともいいますが、この植物は葉を出す前にまず花だけ咲くので「マズサク(先ず咲く)」が訛ったものだそうです。この植物には有害な「リコリン」(lycorine) や「ガラタミン」(Galanthamine)「クリニン」(Crinine)などのアルカロイドが含まれています。タマネギと間違えて食べて下痢や嘔吐などの中毒症状をおこします。「ガラタミン」は「アルツハイマー病」の治療の研究が進められています。

真野美容専門学校 学科講師 薬剤師 内藤 良太

社員のフログ

～捨てるもの・遺すもの～

もう間もなく母方の祖母の三回忌だというのに、未だに遺品整理が終わっていません。祖母の住まいだったマンションの一室には、そのまま叔母(母の妹)が住むことになり、売る予定もないので、二ヶ月に一度程、母と私と叔母で休日合う度に、少しずつ片付けや家の補修をするのが習慣になっています。

祖母はいわゆる“モノを溜め込むタイプ”の人でした。古い手紙、新聞や雑誌の切り抜き、思いついたレシピや俳句のメモ、昔のデパートの包装紙や化粧箱、何十年も前に母と叔母が着ていた子供服、私を含む孫達の幼少時の工作物・・・など、とにかく何でも取ってあるのです。

生前から遺品整理はさぞかし大変だろうと覚悟をしていたのですが、いざ片付けを始めると、それらを広げるとは思いのほか楽しいものでした。仕舞い込まれた古い菓子箱を開けるたびに、知らなかった祖母の嗜好や意外な価値観を発見するようで、私達女3人の話題は尽きることなく、ああだこうだとおしゃべりしながらのんびり進める「遺品整理女子会」は、私の小さな楽しみになっています。結局、半分近くは悩んだ末にまた仕舞い込んでしまったりするので、いつまでたっても減らないのですが。

断捨離やミニマリズムなど、物事を取捨選択するシンプルなライフスタイルが次々と提案される昨今、私自身もできる限り簡素な暮らしを目指してきました。

しかし、最近はずいぶんモノを“のこす”方向にシフトしています。仮住まいなので、祖母のように多くを溜め込むことはありませんが、割れてしまった食器は捨てる前に写真をとったり、気に入っていた衣類は、いつの日か暇が訪れたらそれらでパッチワークに挑戦するために布切れ一枚を残したり。そうすることで、捨てるものへの感謝や新しく買うものへの愛着が増してきて、少しでも自分の思う「豊かな暮らし」に近づいているような気がするのです。

管理営業部 笹川莉那

税務 困ったこと 相談 (無料) !!

懇切丁寧にわかりやすく実益を目指して。
お気軽に信和不動産までご相談下さい。

社長 小林幸孝 (上級相続アドバイザー)

地域生活情報誌
Vol. 150

2019



創業 昭和25年

お部屋探しは

信和のホームページで!!

皆様の多様なニーズに即応します。

<https://www.0007.co.jp>

<http://www.facebook.com/shinwafudosan>

私達の喜びは

お客様の笑顔です



信和不動産株式会社

東松原本店 (井の頭線東松原駅前)
世田谷区松原5-2-3 信和ビル1階
TEL (03) 3323-0521
TEL (03) 3323-0525 (売買部直通)

梅ヶ丘店 (小田急線梅ヶ丘駅前)
世田谷区梅丘1-24-2 佐野ビル1階
TEL (03) 3425-6145

Dramatic Communication

アパマンショップ
NETWORK

<信和グループ>

アパマンショップ東松原店
株式会社レントネット信和
(井の頭線東松原駅前)

世田谷区松原5-57-7 第1片野ビル2階
TEL (03) 3321-2123

円満相続シリーズ

子供の目を持つ



某新聞に数年前まで連載されていた4コマ漫画「コボちゃん」は毎回楽しく読んでいました。作者の「植田まさし」さんは、自分の素直な感性を2人の子供（コボちゃん・ミホちゃん）に置き換え、物事の本質を4コマで見事に表現しています。相続問題の本質をつかむには固定観念にとらわれることなく子供の目を持つことです。

40歳独身の長女Aさんからの相談です。父親が亡くなり、相続人はAさんと母親の2人です。遺産は家族が住んでいる自宅の土地建物です。母親は重度の認知症で施設に入っています。相続税は基礎控除以下なので課税はありません。

友人から10ヶ月以内に相続手続きをしなければと言われ、どこへ行ったらよいのか、誰に相談したらよいのか悩んでいました。どうも相続税申告期限と相続手続きを混同しているようです。

相続税は相続開始後10か月以内に申告し、現金一括納付が原則です。遺産が基礎控除以下であれば申告義務はありません。あとの遺産分割や不動産などの相続手続きに期限はありません。

固定観念を持った大人の目で見えてしまったら、「認知症の母親に成年後見人をつけ遺産分割をし、相続手続きを進めましょう。」とアドバイスしてしまったかもしれません。

固定観念を捨てると、問題の本質が見えてきます。「このまま放っておきましょう」これが私のアドバイスでした。話を傾聴しAさんの目的はこの家に住み続けることだと分かったからです。

放っておくと2人の遺産未分割共有状態です。だが、今まで通り住み続けるには何の問題も影響もありません。母親が亡くなれば相続人はAさん1人です。その時に相続手続きをし、自宅を自分の名義にすれば済むことです。

この案件は相続税の課税がない、他に相続人がいない、預貯金がない、このような条件が揃っていたからのアドバイスです。

もし、状況が異なれば母親に成年後見人をつけ遺産分割を成立させ、10ヶ月以内に相続税の申告をしなければなりません。

高齢社会も進展し被相続人は高齢です。被相続人が高齢なら配偶者相続人も高齢です。認知症を発症している人もいます。相続だけに後見人はつけられません。一度つけてしまうと生涯外すことができません。親族は配偶者の金銭を一切動かさなくなります。職業後見人に依頼したら生涯報酬を払い続けなければなりません。

こんな事態を防ぐためにも、遺言を作成してください。遺言で全ての財産を相続人に指定しておけば遺産分割は不要です。

こんな簡単な相続対策をしておけば、認知症の配偶者がいても後見人をつけることなく円滑な相続税申告が可能です。相続問題は子供の目で本質をつかみ、大人の目で進めていくことが必要です。相続実務はふたつの目を持つことが大切です。

NPO 法人相続アドバイザー協議会相談役 野口 賢次

ビラージュ松原

3路線
利用可能

価格 **4,890** 万円

井の頭線「東松原」駅
徒歩9分
京王線「明大前」駅
徒歩13分
小田急線「梅ヶ丘」駅
徒歩14分



☆ こんなところが高評価 ☆

1. 松原5丁目の低層マンション
※松原小、梅丘中の学区内
2. 最上階角部屋、陽当たり◎!
3. 個室は各部屋6帖以上♪
4. 戸建を思わせる広々玄関!
5. 充実した駐輪場
※1戸4台程度(1台500円/月)
6. 風通しの良さ
※夏の快適性に繋がります

初めてこの部屋を訪れる方の第一声は「玄関、広いですね!」。確かにマンションでこれだけゆったりした玄関はなかなかお目にかかりません。LDKに進めると、陽当たりの良さによる明るさと暖かさに感嘆の声が上がるのが恒例。各部屋の広さや収納の多さも好印象です。「広さは十分だね」という声がよく聞かれます。また、特に子育て世帯の方から喜ばれるのが、駐輪場の広さ。分譲マンションだと各戸1台しか割り当てが無いようなことも珍しくない中、こちらでは1戸当たり4台程度のスペースが設けられています。今まで室内をご覧になっている方のほとんどが近隣の賃貸物件にお住まいのご家族。ビラージュ松原は住み慣れた街でのお住み替えに、自信を持っておすすめできるお部屋です。空室のため、ご希望の日時にご案内OK。ぜひ一度ご覧ください。



所在：松原5丁目
土地権利：所有権
構造：RC造 3階建
建築：1991年2月
面積：79.84㎡
管理：日勤（全部委託）

信和不動産株式会社 担当：白石
TEL:03-3323-0525



※LINEにて新着物件、地域情報等、耳より情報発信中です!! =>